

# 鹿児島県漁海況週報

平成23年1月13日発行(1月6日～1月12日)  
第2387報(旧暦:12月3日～12月9日/月齢1.7～7.7/潮汐:中潮～小潮)



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218  
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

## 【海況】

### 黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は1月12日現在、屋久島御崎の南8マイル付近にある。

### 黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は1月11日現在、55マイル付近にある。

### 定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、屋久島御崎で0.8 昇温、竹島で変わらず、その他の海域で0.1～1.2 降温した。平年比較では、屋久島御崎で“平年並み”、その他の海域で“やや低め”～“著しく低め”となった。



### 表面水温

定点名	実測値	先々週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.4	-0.7	-1.2	かなり低め
鹿児島	16.4	-0.7	-0.9	やや低め
佐多岬	16.7	-0.8	-2.0	著しく低め
竹島	19.3	+0.0	-0.9	やや低め
屋久島御崎	20.8	+0.8	-0.1	平年並み
中之島	21.4	-0.7	-0.7	やや低め
笠利崎	20.8	-0.4	-1.0	かなり低め
与路島	20.9	-0.1	-0.9	かなり低め
与論	21.4	-0.4	-0.7	かなり低め
甌海峡	16.4	-1.2	-1.1	やや低め

鹿児島 - 那覇定期客船観測は1/12-13  
串木野 - 鹿児島定期客船観測は1/12

## 【漁況】

### 今週の特徴

時化のために全体に低調な漁模様。

### 定置網

甌海域では、ブリ(3～16kg)が40～100尾/日の入網。西薩南部海域では、クマガリの10kg前後のサイズが3～15尾/日、3～4kgサイズが10～30尾/日、ハマエビ(1kg前後)が100尾/日、メジナ(1kg前後)が150～160尾/日の入網。鹿児島湾口薩摩半島側では、スルメイカ(300g)が200～300尾/日、メジナ(0.7～2kg)が140尾/日、ブリ(1kg)が150尾/日の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、ゴマサハ(150g)が150kg/日、マアジ(8～10cm)が150kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で55統がスルメイカ、マアジ小、カマス主体に14トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、アカマス、スルメイカ主体に2.2トンの入網。

### キビナゴ刺網

甌海域では2～6箱/隻/日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ平釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2338)			
								前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	7	160	牛深沖 縄瀬 天草沖 縄瀬西	サハ類小46 サハ類中32 ソダガツオ6	22.8	0	-	4	56
		中	6	56	縄瀬 串木野沖 縄瀬西	サハ類小33 サハ類中24 マルマシ大13	9.4	1	6	11	135
	枕崎	大	0	-			-	1	16	4	120
		中	16	386	立目崎沖 島間沖 種子島東 野間池沖	ゴマサハ小34 ゴマサハ豆19 クサヤエロ小15	24.2	1	2	14	405
	内之浦	中	2	4	内之浦沖	クルマイワシ87 スルメイカ8 マイツ5	1.8	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	9	163			18.2	1	16	8	176	
	中	22	443			20.1	2	8	25	539	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	2	217	マサハ豆94		108.7	0	-	4	829	
棒受網	阿久根	8	5	阿久根沖 長島	キビナゴ44 クルメイワシ22 マイツ中14	0.6	0	-	23	26	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	55	14		スルメイカ42 マアジ小25 カマス10	0.2	23	19	49	14	
刺網	阿久根	大	7	7	牛深沖 阿久根沖	キビナゴ100	0.1	15	2	68	5
		小	0	-			-	1	408	0	-
	枕崎	小	0	-			-	0	-	0	-
		海旋	2	1,437		カツオ小50 カツオ中43 キルガ5	718.6	0	-	1	648
海外旋網	山川	中	0	-		-	0	-	0	-	
	海旋	2	1,263		カツオ小66 カツオ小22 キルガ10	631.7	0	-	0	-	
	瀬戸内	小	0	-		-	-	-	-	-	

### トビウオロープ曳網

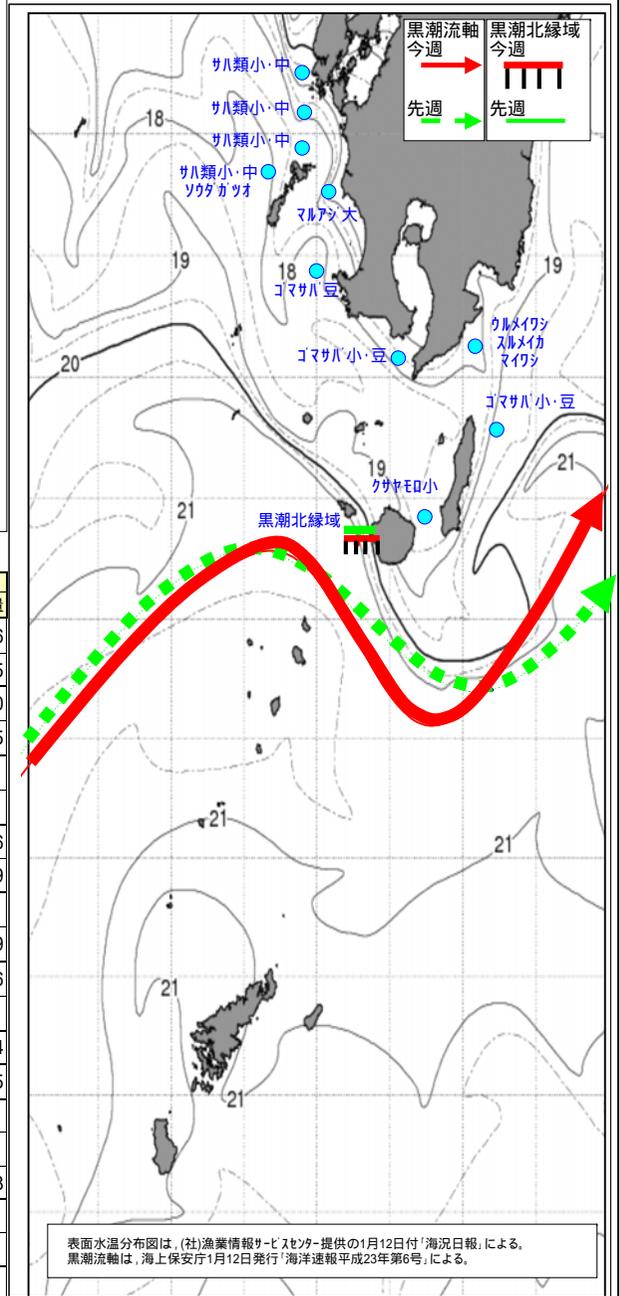
種子島海域では、大ビを30箱/統・日、屋久島海域では大ビを100箱/統・日の漁。

### ブリ銅付け

甌海域では、4kgサイズを100～290尾/統・日の漁。南薩海域では、4～5kgサイズを10～180尾/統・日の漁。鹿児島湾口薩摩半島側では、6kgサイズを10～15尾/統・日、8～10kgサイズを3～4尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～5kgサイズを70～80尾/統・日の漁。

### その他

西薩海域では、刺網でヒラメ(1kg前後)を多い船で10～50尾/日、サワラ(2～3kg)を100kg/隻・日、曳縄でサワラ(0.6～4kg)を40～50kg/隻・日、はえ縄でトヨリ(300g)を10kg/隻・日、タイ(300g)を20～25kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網で多い船でタイ(300～400g)を20～30kg/日、ハエ(500～600g)を20～30kg/日の漁。熊毛海域では、一本釣でゴマサハ(600g前後)を40～50尾/隻・日、メジナ(5～6kg)を20～30尾/隻・日、ムツ(7～10kg)を10尾/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の1月12日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁1月12日発行「海洋速報平成23年6号」による。